

平成二十九年成人式



おめでとう 新成人



式次第

第一部

式典

10:00～10:30

- ・開式のことば
- ・国歌斉唱
- ・実行委員長あいさつ
- ・市長祝辞
- ・恩師・来賓紹介
- ・恩師代表祝辞
- ・祝電等の披露
- ・新成人代表決意のことば
- ・閉式のことば

第二部

交流会

11:00～12:00

- ・開会のことば
- ・乾杯
- ・懇親
- ・恩師からのスピーチ
- ・恩師への花束贈呈
- ・新成人代表お礼のことば
- ・新成人への祝福と激励のことば
及び三本締め
- ・閉会のことば

式典終了後、写真撮影・休憩

小学校の恩師の方々より



今の多様化時代、自分の夢をもち続け、精進することが成功につながり充実感を達成できることとなります。自分を見つめ、夢をもってください。

元佐鳴台小学校校長
高橋 利光

成人おめでとうございます。
責任だけでなく、大きな希望が皆さんを待っています。自らの力で前進してください。

元佐鳴台小学校校長
宮本 鉄予志

祝、成人。「自分らしく堂々とし！」

池谷 武

みなさんが6年生だった12歳は、北京オリンピックの年でした。あれから8年、20歳の年はリオオリンピック。みんなにとって、どんな8年でしたか。次の東京オリンピックまでの4年は、あなたの人生の中でもさらに濃い年月となることでしょう。

いつでも、自分と家族と周りにいてくれる人を大切に。御成人おめでとうございます。

片岡 京子

本日は成人式、誠におめでとうございます。請れて大人の仲間入りをされた皆さんに、心よりお祝いを申し上げます。

これから先の人生いろんな事が訪れることと思いますが、勇気を持って己の足でしっかりと歩いて行って下さい。

希望に満ち溢れ光り輝いた皆さんの未来に、沢山の幸福が訪れることを心よりお祈り申し上げます。

佐鳴台商店街繁栄会会長
木野 進公

成人を祝して

成人おめでとうございます。
皆さんの輝かしい門出を心からお祝い申し上げます。
一人ひとりが、豊かな心と広い視野をもつ社会人として成長され、郷土浜松の誇りを胸に、次代を担う大きな力となることを期待しています。

浜松市長 鈴木 康友

道 君と歩いた今日まで
かすかに動く唇
特別な時間をありがとう
「心」「勇気」「友」「笑顔」
嬉しすぎて
あふれ出した
涙が 止まらない
小学校を卒業して成人式までの道はどうでしたか？
成長した皆さんに会えるのを楽しみにしています。
未来の夢に向かって、
自分の道に自信をもって歩いてください。
新成人、おめでとうございます！

定盛 俊孝

ご成人おめでとうございます。
いよいよ大人の仲間入りですね。大人になった皆さんに会える日を楽しみにしています。

間森 咲枝

新しく成人となられた皆さんおめでとうございます。
ひとくちに20年と言ってもきっとさまざまなことがあったことと思います。周りの方々への感謝を忘れず、成長を続けてください。

山下 照乃



中学校の恩師の方々より



皆さんは私が校長となって初めての卒業生です。成人をお祝いする気持ちもまた一入(ひとしお)です。

ご成人おめでとうございます。今のお立場は様々でしょうが、社会人として是非お力を発揮いただいたいと思います。

元佐鳴台中学校校長
鈴木 康一

今後の活躍を期待しています。

村木 宏寿

成人おめでとうございます。

成長した皆さんに会いたかったのですが、陸上関係の仕事で都合がつかず申し訳ありません。

どこかで会えることを楽しみにしています。

塩谷 敦史

新成人おめでとうございます。

何が起きるか予測できない世の中ですが、自分を見失わず生きてください。

笑いを忘れずに！ 笑って来福！

西井 みちる

成人おめでとうございます。

成人するという事は社会人になるということです。1人の人間として立派に成長できていますか？器の大きな人間になるために、これからは多くの人と関わりを深め、相手の良さを感じとり、吸収できる人になっていってください。

小島 健太

新成人おめでとうございます。心よりお祝い申し上げます。

成人式は「大人になれよ」と社会が用意した成長への動機付けです。大人とは何か？決まった条件は存在しません。

それをこれから探していただきたいのです。それもひとりではなく、多くの人と共生しながら。

期待しています。

体育振興会会長
花谷 雅史

本日は城におめでとうございます。

自信をもって今の自分を語れる大人になってください。応援しています。

元佐鳴台中学校教頭
杉本 三喜男

御成人おめでとうございます。

立派に成長した姿を式当日に見られることを楽しみにしています。

笹本 寛

おめでとうございます。

新成人となった今でも中学生の頃のようなキラキラした目のみんなでいますか。大人になったからこそやりたいことへ真っすぐ挑戦していこう。

宮原 愛

成人おめでとうございます。

皆さんとは中学2年生までの学年主任で、残念ながら卒業式の姿を見ることができませんでした。今回、立派に成長した皆さんに会えることを楽しみにしています。

高柳 正幸

ご成人おめでとうございます。

成人するという事は、法律面で責任や義務が課せられるとともに、社会人としての判断や権利が認められるということです。

両親や家族、また地域全体からの支援や見守りへの感謝を忘れず、今後の「大人」としての成長に自信と期待を持って地域の力となるようがんばってください。

浜松中央警察署 佐鳴台交番
高橋 健一

平成29年成人式を迎えて

佐鳴台地区成人式実行委員会委員長

(佐鳴台地区自治会連合会会長)

多賀 盈次

輝かしい平成29年の新春を迎え、本日、晴れやかに成人式を迎えられた皆さんに、地域住民を代表しまして、心よりお喜びとお祝いを申し上げます。

また、今日まで深い愛情をもってお子さんを育て上げられたご家族の皆さんにも、重ねてお喜びを申し上げます。

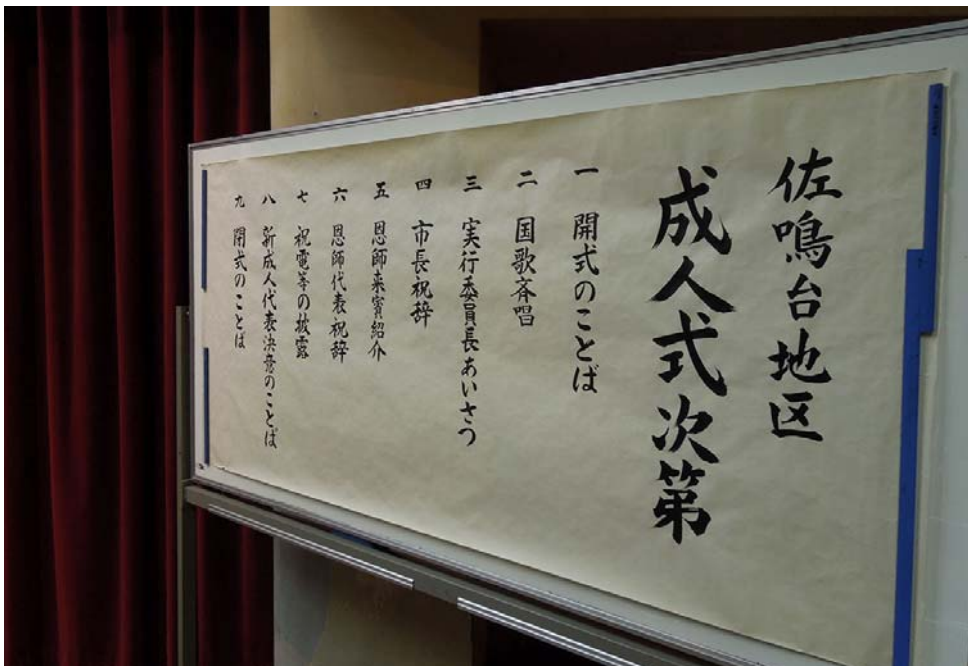
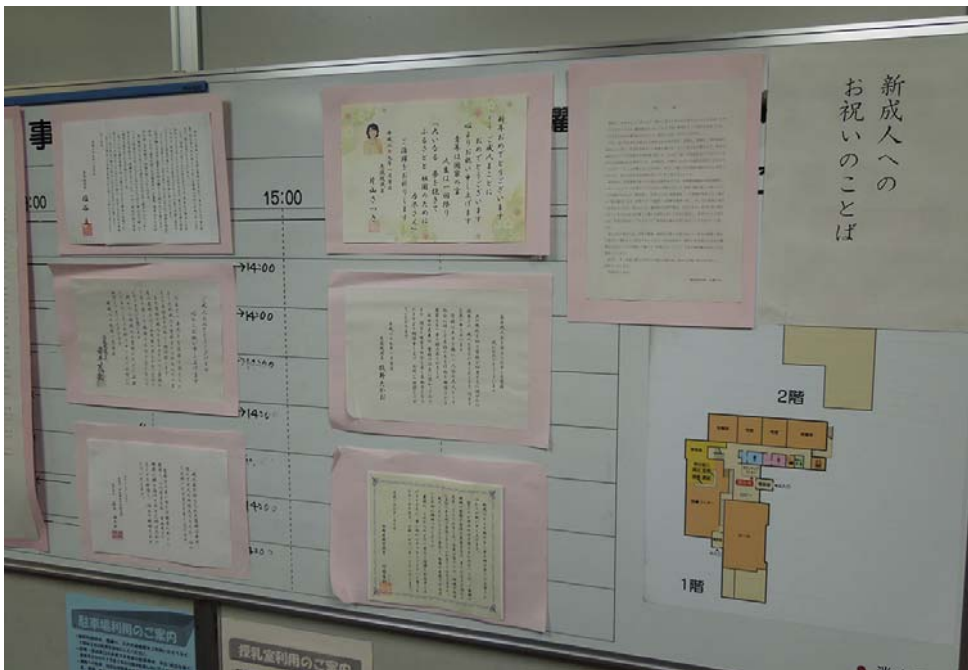
皆さんの今の心境はいかがでしょう。大人の仲間入りをする心構えよりは、旧友との再会に心躍っているというのが本当のところかもしれません。

しかし、大人の仲間入りをしたということは、独立した社会人として認められ、権利を得るとともに、大人として義務と責任を負うこととなります。今まで未成年としてある程度は許されていたことが、厳しく指摘されることがあるかもしれません。20歳になることで、権利や自由はより大きくなるとともに、義務や責任はより重くなり、精神的にも肉体的にも社会の一員として自立していると評価されているということをしかりと自覚してください。そして、今日、この日の思いや決意を胸に刻んでください。

皆さん一人ひとは、明るく健全な社会を築く原動力となり、21世紀を担う若人です。どうか皆さんも、ふるさと佐鳴台に誇りと愛着を持ち、積極的にまちづくりに参加され、新しい時代の佐鳴台を皆さんご自身の手で築いていただきたいと思います。

皆さんが生まれた20年前、アトランタオリンピック女子マラソンで銅メダルを獲得した有森裕子さんが、「初めて自分で自分を褒めてあげたい。」とインタビューで答え、流行語になりました。これから先、皆さんには楽しいこと、嬉しいことがたくさんあると思います。また、辛いこと、悲しいことも経験することと思います。しかし、いつでも自分の将来像に向かって自分の人生を自分自身で切り開き、「自分で自分を褒めてあげたい。」と言える人生を歩んでください。

結びに、皆さんとご家族の前途にご多幸を祈念申し上げ、私のお祝いのあいさつといたします。



式開始前



浜松市・佐鳴台地区成人式実行委員会



公市・佐鳴台地区成人式実行委員会





